

## 記者発表資料

# 平成30年度 相武国道事務所の事業概要

～国道20号八王子南バイパス、日野バイパス 早期開通に向け事業推進～

相武国道事務所では、国道20号のバイパス整備、国道16号の拡幅及び管内の交通安全対策や電線共同溝等の整備を行っています。

平成30年度は、約114億円で事業を推進します。主な事業は以下のとおりです。

## 《主な事業内容》

### ① <国道20号の混雑解消のためのバイパスの新設> (H30 事業費:80.17 億円)

#### ・八王子南バイパス、日野バイパス(延伸)、日野バイパス(延伸)Ⅱ期

改良工事、トンネル工事、橋梁上下部工事、歩道整備、埋蔵文化財調査、用地買収等を推進します。

### ② <国道16号の混雑解消のための現道の拡幅> (H30 事業費:2.92 億円)

#### ・八王子拡幅、八王子～瑞穂拡幅(松原地区)

平成29年度に開通。引き続き、電柱撤去後の歩道舗装工事や遮音壁の設置、副道・歩道整備を推進します。

### ③ <交通安全および防災・老朽化対策事業>

#### ・国道20号 藤野駅周辺地区歩道整備事業(相模原市) H30新規

安全・安心な通行空間の確保のため、線形改良及び歩道設置を実施します。

#### ・防災・老朽化対策事業(維持管理)

橋梁補修などの老朽化対策を実施するとともに、大規模地震発生時における緊急輸送道路を確保するため、橋梁の耐震補強工事を推進します。

### ④ <2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた事業>

#### ・国道20号 飛田給・白糸台電線共同溝

味の素スタジアム前の景観整備及び都市防災機能強化のため、電線共同溝工事に伴う電柱撤去後の舗装工事を推進します。

| 発表記者クラブ                                                                                     |                          |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|
| 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ<br>都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、八王子記者クラブ<br>立川市政記者クラブ、青梅・西多摩記者クラブ、相模原記者クラブ |                          |
| 問い合わせ先                                                                                      |                          |
| 国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所 TEL:042-643-2001(代表)                                                  |                          |
| 副所長[改築担当]                                                                                   | 宮坂 広志(みやさか ひろし) …①、②、④   |
| 副所長[管理担当]                                                                                   | 市川 明広(いちかわ あきひろ) …③      |
| 計画課長                                                                                        | 渡邊 郷史(わたなべ さとし) …①、②、③、④ |

## 平成30年度 相武国道事務所 事業費

(単位:百万円)

| 事業名     |                                      | 事業費    |
|---------|--------------------------------------|--------|
| 改築事業    |                                      | 8,319  |
|         | 国道20号 八王子南バイパス                       | 6,390  |
|         | 国道20号 日野バイパス(延伸)                     | 1,527  |
|         | 国道20号 日野バイパス(延伸)Ⅱ期                   | 100    |
|         | 国道16号 八王子拡幅                          | 81     |
|         | 国道16号 八王子～瑞穂拡幅                       | 211    |
|         | 国道16号 神奈川16号環境対策                     | 10     |
| 交通安全事業  | 国道20号 藤野駅周辺地区歩道整備事業他                 | 1,010  |
| 電線共同溝事業 | 国道20号 飛田給・白糸台電線共同溝(主たる事業箇所)<br>他13箇所 | 1,798  |
| 共同溝事業   | 国道20号 調布(2)共同溝                       | 232    |
| 合 計     |                                      | 11,359 |

※上記のほか、維持管理費、調査費等がある。





# はちおうじみなみ 国道20号 八王子 南 バイパス

H30年度事業費:63.9億円

## 1. 事業の概要

国道20号八王子南バイパスは、八王子市域の交通混雑の緩和と交通安全の確保とともに、圏央道の高尾山ICと接続し、圏央道のアクセス道路として、行動範囲の拡大、移動時間の短縮を図る八王子市北野町から同市南浅川町までの延長9.6kmのバイパス事業です。

これまでに、町田街道（八王子市館町）から国道20号（八王子市南浅川町）までの約2.6kmが4車線で開通。また、八王子市大船町から同市寺田町までの約0.3kmが暫定2車線で開通しており、現在、国道16号（八王子市北野町）から町田街道（八王子市館町）までの約7.0kmで事業を推進しています。



## 2. 平成30年度の予定

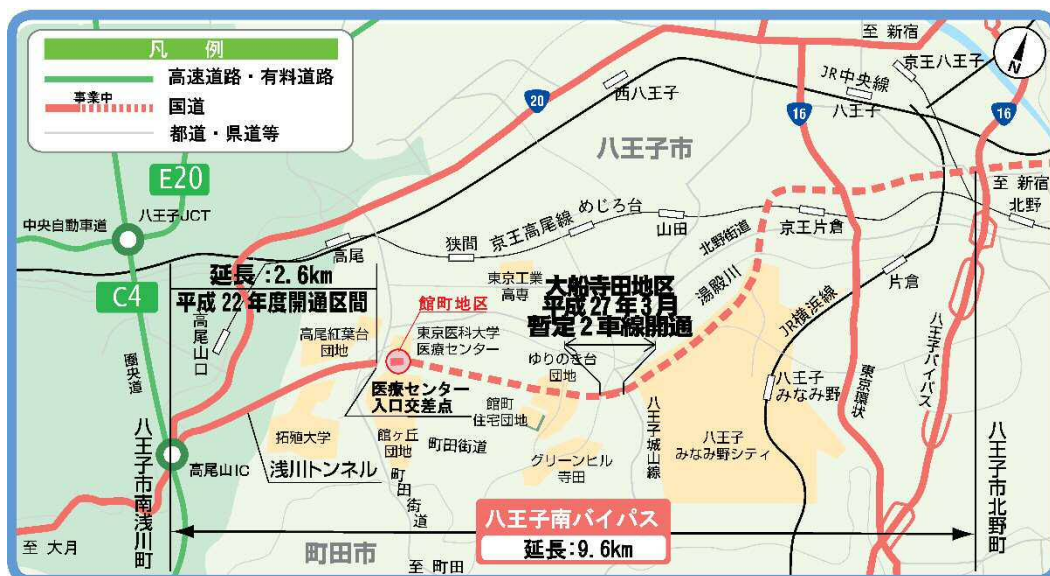
早期開通に向け、道路設計、用地買収、埋蔵文化財調査、館第一トンネル工事、館町地区ほか改良工事、高架橋上下部工事を推進します。



館第一トンネル坑口（高尾側）付近  
（平成30年4月撮影）



館高架橋 館町地区から大月方向を望む  
（平成30年4月撮影）



# ひの 国道20号 日野バイパス(延伸)

H30年度事業費:15.27億円

## 1. 事業の概要

国道20号日野バイパス(延伸)は、国道20号(甲州街道)や、並行する北野街道等の交通混雑の緩和と交通事故の減少に伴う地域の安全性の向上を目的とした、日野市川辺堀之内から同市西平山までの延長3.8kmのバイパス事業です。



## 2. 平成30年度の予定

早期開通に向け、西平山地区ほか用地買収、埋蔵文化財調査、道路設計及び豊田南地区の歩道整備工事を推進します。



東豊田地区から八王子方向を望む  
(平成30年3月撮影)



豊田南地区土地区画整理事業地  
(平成28年4月撮影)





# ひの 国道20号 日野バイパス(延伸)Ⅱ期

H30年度事業費:1.0億円

## 1. 事業の概要

国道20号日野バイパス(延伸)Ⅱ期は、国道20号(甲州街道)や、並行する北野街道等の交通混雑の緩和と交通事故の減少に伴う地域の安全性の向上を目的とした、日野市西平山から八王子市北野町までの延長1.5kmのバイパス事業です。

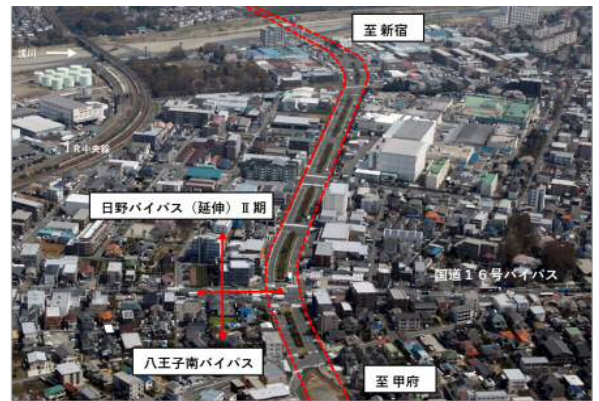


## 2. 平成30年度の予定

平成30年度は、調査設計を推進します。



北野公園前交差点から新宿方向を望む  
(平成30年3月撮影)



北野橋南交差点から新宿方向を望む  
(平成30年3月撮影)



# 国道16号 八王子拡幅

H30年度事業費:0.81億円

## 1. 事業の概要

国道16号八王子拡幅は、八王子市内の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした八王子市中野上町から同市左入町までの延長2.7kmの現道拡幅事業です。

平成29年度に、中野地区の稲荷坂交差点から中野山王2丁目地先までの約0.4kmについて4車線化拡幅が完了し、延長2.7km全ての4車線化拡幅が完成しました。



## 2. 平成30年度の予定

引き続き、中野地区において、電線共同溝整備に伴う電柱抜柱及び歩道舗装工事を推進します。



4車線化した中野地区付近の状況  
(平成30年1月撮影)



4車線化した稲荷坂交差点付近の状況  
(平成30年1月撮影)





# 国道16号 八王子～瑞穂拡幅

H30年度事業費:2.11億円

## 1. 事業の概要

国道16号八王子～瑞穂拡幅は、八王子市、昭島市、福生市、羽村市、西多摩郡瑞穂町の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした八王子市左入町から瑞穂町二本木までの延長14.6kmの現道拡幅事業です。

これまでに、全線で4車線化が完了しており、平成29年度に、昭島市拝島町から福生市熊川までの松原地区約1.7kmについて6車線化が完了しました。



## 2. 平成30年度の予定

引き続き、松原地区(約1.7km)において、遮音壁設置等改良工事、副道・歩道の舗装工事を推進します。



松原町5丁目交差点付近  
(平成30年3月撮影)



武蔵野橋付近の状況  
(平成30年3月撮影)



# 国道20号 藤野駅周辺地区歩道整備

ふじのえきしゅうへん ちくほどうせいび  
こうつうあんぜんたいさくじぎょう  
(交通安全対策事業)

H30年度事業費:0.24億円

## 1. 概要

国道20号<sup>ふじの</sup>藤野駅周辺地区歩道整備は、国道の線形改良及び歩道設置をすることにより、歩行者、自転車の安全・安心な通行空間の確保を目的とした神奈川県相模原市小淵地先における延長約0.3kmの交通安全対策事業です。

## 2. 平成30年度の予定

平成30年度は、調査設計に着手します。

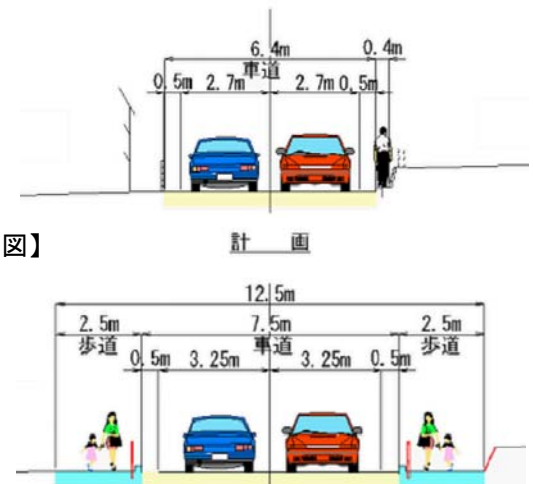
【現況写真】



【現況図】



【計画図】



【平面図】

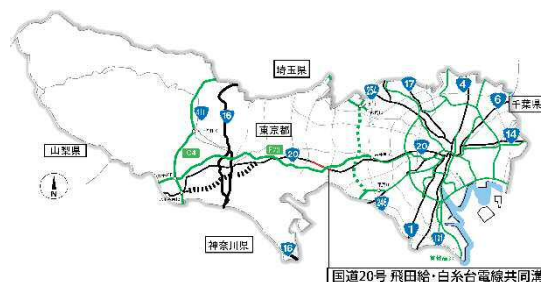


# 国道20号 <sup>とびたきゅう しらいとだいでんせんきょうどうこう</sup> 飛田給・白糸台電線共同溝 <sup>でんせんきょうどうこうじぎょう</sup> (電線共同溝事業)

H30年度事業費:7.0億円

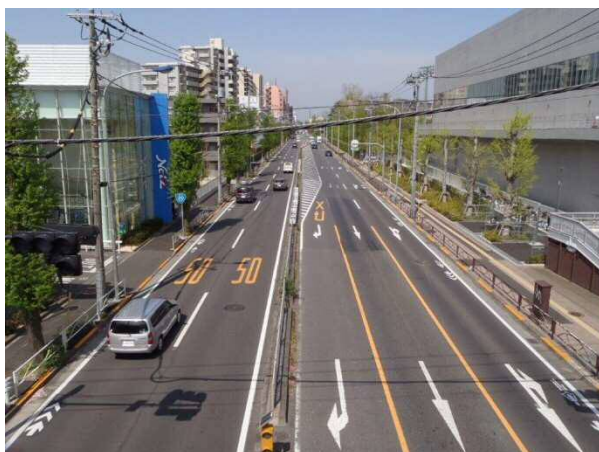
## 1. 概要

国道20号<sup>とびたきゅう しらいとだい</sup>飛田給・白糸台電線共同溝は、電線類を地中化することにより、安全で快適な歩行空間の確保並びに震災時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを目的とした、<sup>とうきょうとちやうふしもしらいとだい</sup>東京都調布市下石原1丁目から<sup>とうきょうとふちゅうしらいとだい</sup>東京都府中市白糸台3丁目に至る延長4.1kmの電線共同溝整備事業です。



## 2. 平成30年度の予定

占用企業者による電線共同溝本体への引込管等工事、路面復旧工事を推進します。



国道20号調布市飛田給一丁目の状況  
(平成30年4月撮影)



電線共同溝整備イメージ図





# 国道20号 調布(2)共同溝

H30年度事業費:2.32億円

## 1. 事業の概要

国道20号調布(2)共同溝は、道路の掘り返しによる渋滞発生を抜本的に解消するとともに、災害時のライフライン確保をより確実なものとするため、共同溝のネットワーク化を目的とした、東京都調布市仙川町3丁目から東京都調布市国領町2丁目に至る延長2.9kmの共同溝整備事業です。

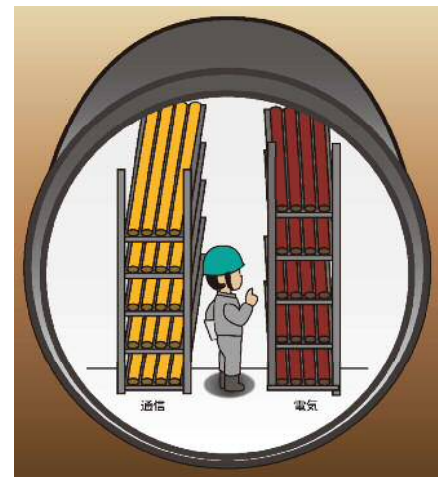


## 2. 平成30年度の予定

発進立坑の工事を推進し、その後共同溝の本体工事を推進します。



調布から新宿方向を望む  
(平成30年3月撮影)



共同溝イメージ図



# いじかんり 維持管理

## 1. 概要

相武国道事務所は、<sup>とうきょう</sup>東京都・<sup>かながわ</sup>神奈川県・<sup>さがみはら</sup>相模原市内における国道16号、20号の延長約107kmを管理しており、巡回、清掃、除草、剪定、路面の補修、除雪など道路の維持管理を実施しています。

除雪については、関係機関と連携しながら、必要に応じて災害対策基本法に基づく指定区間の通行止めや車両移動等を行い、着実かつ効率的な除雪作業を実施します。

なお、効率的な維持管理によりコストの縮減を図りつつ、道路利用者の安全、安心な交通の確保に努めてまいります。

また、重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保するため、橋梁をはじめとする構造物を点検・診断・措置・記録のメンテナンスサイクルで実施することにより道路の老朽化対策を行うとともに、大規模地震発生時における緊急輸送道路を確保するため、橋梁の耐震補強工事を実施しています。



路面補修状況



高木剪定状況



除雪状況



災害対策基本法を踏まえた  
車両移動等訓練状況

## 2. 平成30年度の予定

耐震補強：国道16号BP 大和田高架橋

橋脚補強工等の耐震対策を実施し、緊急輸送道路としての機能を強化し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

橋梁の点検・診断・措置・記録

橋梁の定期点検を行うことにより、変状及び健全性を把握します。そして劣化や損傷が生じた箇所を補修することで橋梁の長寿命化を図ります。



\* 写真は国道16号BP大和田高架橋での  
橋脚補強実施状況



\* 写真は橋梁点検状況